

# 北浦街道まち興しプロジェクト

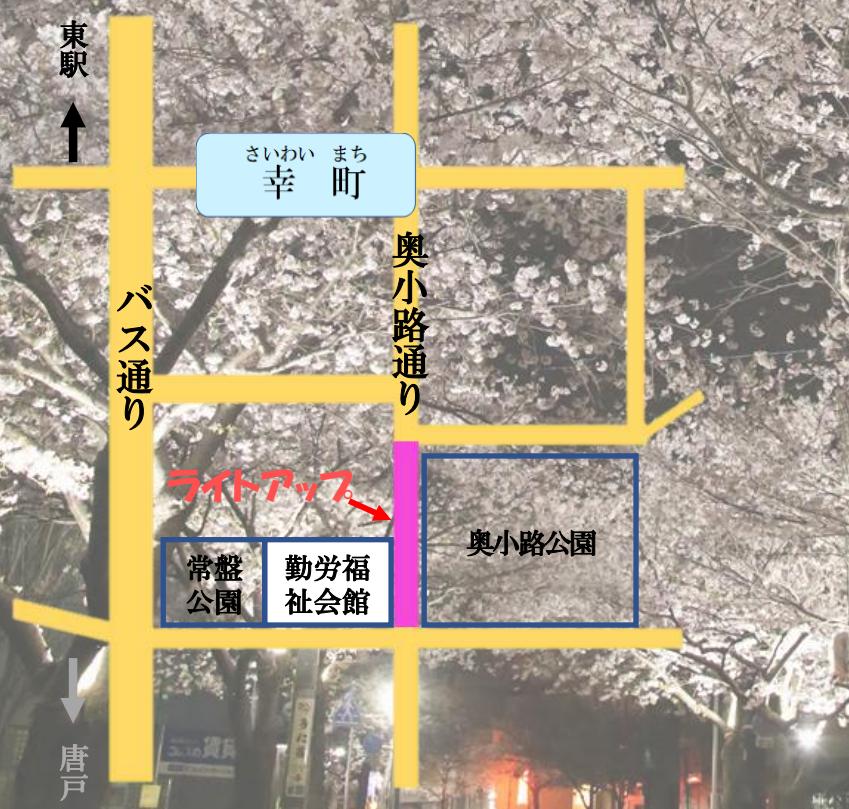
お宝夜桜

期 間:

令和3年3月25日～4月10日

点灯時間:

18時30分～22時



第三回

さくらライトアップ

【問合せ】

中東地区まちづくり協議会・地域づくり部会 田中 080-1648-1480

## 令和2年3月発行「まち協ニュース」再掲載します

最終編集令和2年3月1日

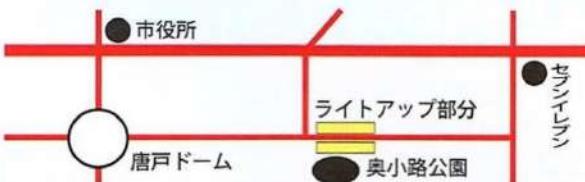
## 地域づくり部会

## □ 北浦街道のまち興し

### ・奥小路通りの桜並木夜桜ライトアップ

英語会話練習

3月23日(月)から点灯、4月8日(水)まで毎日18時～24時。



赤間中央通り、奥小路通り、幸町通りの並木

赤間町と幸町を抜ける奥小路通りは、毎年3月末ごろ、沿道の約80本の桜が一斉に開花し「桜のトンネル」が出来上がります。知る人ぞ知る市内屈指のお花見スポットがどのようにしてできたのか。約70年間幸町で暮らしておられる豊島自治連合会長さんによると、幸町の桜が植えられたのは今から29年前の平成3年とのこと。実はこの地域一帯には養治小学校がある山側から流れてくる山水が地下水として通つており、この水を生かし既存のアオギリにかわつて植えられたのが桜（ソメイヨシノ）だったということです。150センチの苗木が、綺麗な水に恵まれ、地元のみなさんに守られながら大きく育ちました。すべての木が一度も枯れることなく現在まで育つているということで、この土地の目に見えない豊かさに驚かされます。一方で赤間町側は幸町とは異なり、昭和20年頃に「ふくの・なかを本店」さんが山桜を持ってきて店の周辺に植えたことがきっかけとなつて、徐々に桜並木ができるつたそうです。枯れた際に植え替えもなされており、少し木は小さめですが、毎年美しい花を咲かせ通る人を癒してくれます。桜の花が散つた4月～6月にかけては深緑・新緑葉のトンネル、さらに11月半ばから12月には紅葉のトンネルも楽しめます。桜並木は下関市公園緑地課が管理しているほか、散つた花びらや落ち葉は沿道周辺のみなさまが毎日のように清掃してくださいております。年に数回は、まちづくり協議会も参加しています。

地域みんなで守り育ててきた桜並木を、中東地区の自慢のスポットとしてたくさんの方に楽しんでほしいものです。

